

【和風天井灯の作り方】



【使用する型紙#】
 ■和風天井灯 (左写真)
 プラ板用 (型紙①-1)
 バルサ板用 (①-2)

■吊下げ灯 (写真20 参照)
 プラ板用 (型紙②-1)
 バルサ板用 (②-2)

和室に似合う天井灯です。(19)のようなシンプルな仕上げでも十分に和室らしい雰囲気が出ますが、左写真や(20)の作例のようにタテヨコの棧を加えるとさらに高級感が出ます。型紙①の天井灯と型紙②の吊下げ灯は、サイズが違うだけで作り方は同じです。

《使用する材料》 (☆はパーツキットに入っているもの、★は自分で用意するもの)		
☆12V 用麦球	☆プラ板	☆ヒノキ棒 (1ミリ角)
☆ウッドビーズ(小)2個 (ウッドビーズ大で代用可)	☆和紙	☆ヒノキ棒 (1×2ミリ)
☆バルサ板	☆アルミパイプ	★ボンド
		★塗料

(1) プラ板加工



プラ板を型紙より大きめにカットして重ね、動かないようテープで留めます。

(2)



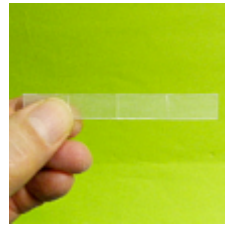
プラ板カッターなどで型紙の線に合わせてスジを彫ります。深く彫りすぎないこと。

(3)



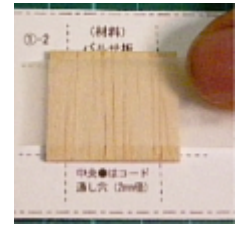
型紙から外しサンドペーパー(＃240～＃400 ぐらい)をかきます。

(4)



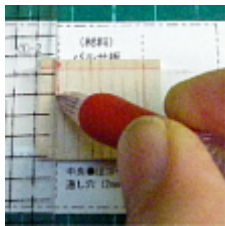
型紙の実線に合わせてカットします。型紙の点線部分は折曲げ線なので切らないこと。

(5) バルサ板加工



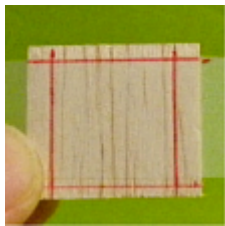
バルサ板を少し大きめにカットして型紙に重ね、メンディングテープで留めます。

(6)



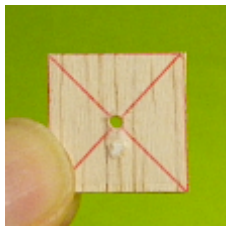
型紙の補助線(点線)を利用して板の上に型紙と同じ図形を描きます。

(7)



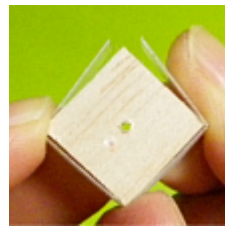
型紙から外し、描いた図形通りにカットします。

(8)



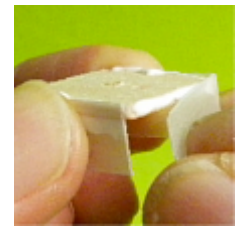
型紙通りにカットした後、対角線を2本引き、その交点に2ミリ径の孔を開けます。

(9)



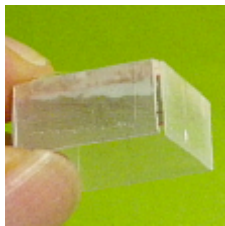
プラ板を折り曲げ、バルサ板と合わせてみます。ていねいに調整してください。

(10)



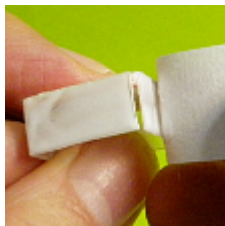
バルサ板の周囲にボンドを塗ってプラ板を貼り付け、セロテープで仮止めます。

(11)



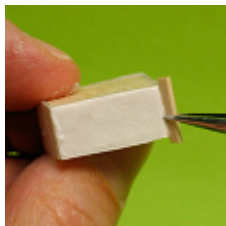
プラ板のすき間が残ってもかまいません。この後和紙を貼ると隠れます。

(12)



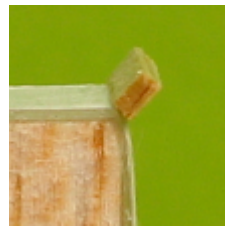
プラ板にボンドを塗って和紙を貼ります。乾いたらのみ出した和紙をカットします。

(13)



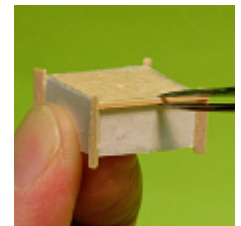
1×2ミリのヒノキ棒を1.3センチ長にカットし、四隅に貼ります。天地の割付は均等に。

(14)



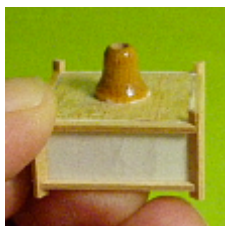
隅柱を上から見たところ、隅柱が対角線の向きについていることを確認してください。

(15)



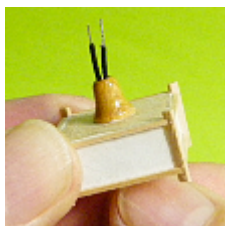
1ミリ角のヒノキ棒を隅柱の間隔にあわせてカットし、上下の框(かまち)とします。

(16)



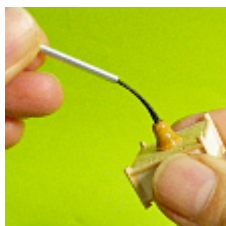
ウッドビーズ(小)を天板の中央にボンドで接着します。

(17) 電球取り付け



ボンドがよく乾いた後、麦球のコードを下方から通します。

(18)



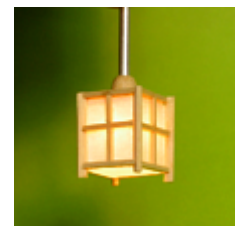
アルミパイプを適当な長さにカットし、コードを通します。

(19) 完成



パイプをウッドビーズの中まで入れ、パイプの上部にもビーズをつけます。

(20) 吊下げ灯の作例



こちらは階段や広縁にありそうな吊下げ灯。型紙は違いますが作り方は同じです。